

伸びよう 伸ばそう 青少年

青い樹

～目次～

特集 いじめ 見て見ぬふりをしてはいないかい？

～いじめを傍観している君、はやし立てている君へ～

- 「一人を怖れるな」 ～第34回 青森県少年の主張大会から～
- 「高校生カフェ」 あおもり学生プロジェクト クリエイト
- 「高校生ライブ」 NPO法人はちのへ未来ネット



青少年育成青森県民会議



第34回青森県少年の主張大会 最優秀賞

(「少年の主張全国大会～わたしの主張2012～」努力賞)

「一人を怖れるな」

八戸市立第三中学校

3年 青柳 紅歩



話し合いの場で意見を求められたとき、あなたは、自分の考えをはっきり話せていますか。考えるのがめんどくさくて、あるいは、提案に対して反対の意見を述べるのが恥ずかしくて、「○○さんと同じです。」という表現で済ませてしまうことはありませんか。

学級の話合い、生徒会での集会、また友達との会話。私はこれまで、様々な場面で、本当は言いたいことがあるのに周囲に合わせ、自分の意見を言えなかったことがありました。「文句をつけている」と受け止められるのが怖かったし、自分の意見が採用されたときの責任を負いたくない、という思いもありました。

しかし、そうやって周囲に合わせてしまった後には、どこか後ろめたい思いが残りました。みなさんの中にも、思い切って自分の考えを言ったほうがよかったな、と反省した人もいます。なぜなら、一つの提案に対して多方面から考えたり、アイデアを付け加えたりしたほうが、よりよいものになる可能性が高いからです。より心に残るものへと進化できるからです。生活をもっと快適にしたり、より深い感動を味わえたりするチャンスを、私たちは自分の手でつぶしてしまっているのかもしれない。

美術の時間、みんなと同じ模様にして絵を描いたことを思い出します。本当は別の図案のイメージがあったのです。でも、一人だけ別の模様を描いて目立つのが嫌でした。その結果、制作している時もちっとも楽しくなく、出来映えも満足いくものではありませんでした。

人と同じにして無難に過ごすことは、安心感を得られる一方で、自分の個性を表現する楽しみも失ってしまいます。同時に、自分の才能を試すチャンスも消えてしまうのです。

中学三年生になって、以前よりもはるかに自分の意見を問われるようになってきました。高校、大学、社会人と進んでいけばいくほど、そうした場面は増えるでしょう。その時、いつも人任せにして自分の考えをもてない大人になってしまっているのでしょうか。私はそれではいけないと思います。

これからの時代を担っていく私たちに必要なことは何でしょう。私は、自分の意見をもつことがまず大切だと思います。世の中で起きているさまざまな事象に関心を持ち、自分なりに一生懸命考えること、たとえ未熟でもいいから、自分の考えをもつ努力をしなければならないと思います。

次に、話し合っただけで意見が一つにまとまったら、責任はみんなで分かち合う。そのように責任の所在を明確にし、失敗しても支え合える人間関係があれば、人任せにする人は少なくなるのではないのでしょうか。

そして、最も大切なことは「一人を怖れない」ということだと私は考えます。一人を怖れていては、個性や意見を表現できないですし、何より、個人として生きる楽しみを失ってしまうからです。一人は決して孤独とか暗いとかそういうものではありません。むしろ、明るい未来のためにとても必要なことです。私は、自分に自信を持ち、前に出ていきたいと思っています。

逆に言えば、私たちは未来を作る権利を与えられているのです。そのことに楽しみを感じませんか。自分の力で未来が新しく変わっていくかもしれないのに、一人になることを怖れて、無理に周囲に合わせているだけでは、大きな成長は望めません。たとえ反対意見であっても、周囲と異なる部分があっても、勇気をもって自分を表現できる人間になろうではありませんか。

そして、私たちにある無限の可能性を展開し、素晴らしい未来を切り開いていきましょう。

～いつやるの？ やるなら、今でしょ！～

やりたいことを自分たちの手で形にした高校生の活動を紹介します。

全国初

高校生カフェ ～あomorい学生プロジェクト クリエイトの取り組み～

仕入れや
値段設定を
自分達で！



～コンセプト～
元気は「うまい！」の
隠し味

店内の
ペイントや
飾り付けも
自分達で！

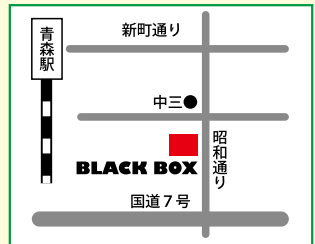


☆2013年5月、青森市古川にオープンした「高校生カフェABC」。(アオモリ・ブラックボックス・カフェ)

コーヒー豆の仕入れからメニューの決定など、高校生が中心となって運営しています。

カフェのオープンに向け、新町商店街の方が接客マナーやコーヒーの入れ方をアドバイスしてくれました。

営業時間
毎週土日・祝日 11:00～16:00
※テスト等による休業・営業時間変更あり。



サービスも
自分達で！



高校生ライブ ～NPO法人はちのへ未来ネットの取り組み～

☆「ライブをやりたい！」

八戸市の「どり～むキャンパス」にイベント運営をしたいと集まった高校生達。

会場の手配からチラシの作成まで、高校生が中心となって手がけました。このライブのために多くの大人が高校生達を応援！照明の当て方や音響設備の設置まで丁寧にアドバイスしてくれました。

このイベントでの体験をきっかけに照明関係の専門学校への進学を決めた人も！4月のライブ当日は会場が大きな歓声に包まれました。

自分達の力で実現した高校生ライブ。

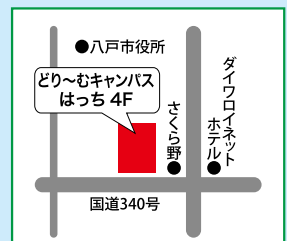
たくさんの人とのかかわりの中で多くのことを学び、ひとまわり大きく成長した皆さんは、とても素敵に見えますね。



自分達の力で
やり遂げよう！



絶対
成功させるぞ～！
ファイト！



特集!

いじめ 見て見ぬふ

「いじめを傍観^{ぼうかん}している君、はやし立てている君へ」

もし、みなさんが、まったく同じ顔をして、まったく同じ考え方をもって生活しているとしたら、いったいどんな世の中になっているのでしょうか？きっと、毎日がつまらないでしょう。だって、行動パターンもみんな同じ、相手が考えていることがすでに分かってしまうのですから。まるでロボットのようなですね。

でも、みなさんは、ロボットなんかではありません。一人ひとり違う個性をもって生まれてきた人間なのです。

しかも人間は一人では生きてはいけません。必ず誰かとつながっているはずですよ。

「人とは違う何か」「自分にしかない何か」をするために生まれてきたのだとすれば、みんなが過ごしやすい世の中にしたほうがいいじゃありませんか。

いじめを傍観^{ぼうかん}している君、君にしかできないことはなんだろう？

いじめをはやし立てている君、君のしていることが、本当にみんなが望んでいることなのかい？

みんなが互いに調和した姿こそが、君たちの本当の姿ですよ。

～ 中学生のみなさんへ ～

自分は大丈夫？傍観^{ぼうかん}者^{しゃ}ははやし立てる側に回っていませんか？

当てはまる項目をチェックしてみましょう！

相手の気持ちが分からなくなることがある。

つつい、わるふざけをしてしまうほうだ。

トラブルに巻き込まれたくないと思うほうだ。

分かっているけど行動にうつせないほうだ。

いやなことはいやとはっきり言えないほうだ。

人の意見に流されやすいほうだ。

あまり意見を言わないほうだ。

自分が困らなければいいと考えるほうだ。

「人は人、自分は自分」と思うほうだ。

見て見ぬふりをしてしまうほうだ。

自分のことは自分で解決するべきだと思う。

人のいいところを見つけるのが苦手なほうだ。

●いじめは、いじめる側と
いじめられる側という
二者の関係だけで
成立しているのでは
ないよ。

●はやし立てたり、
おもしろがったりする
存在や「傍観^{ぼうかん}者」、
つまり、周辺で暗黙の
了解を与えている
存在も、いじめを
成立させることになっ
てしまうんだ。



0個～2個にチェックした人

周囲との関係は良好ですね！
困っている人がいたら、
どんどん手助けをしてあげて！

3個～7個にチェックした人

勇気を出して！
困っている人はいませんか？
あなたの勇気ある一歩が必要と
されているかも。

8個以上にチェックした人

周りをよく見て！
気づかないうちに、
他人を傷つけているかもしれません。

りをしてはいないかい？

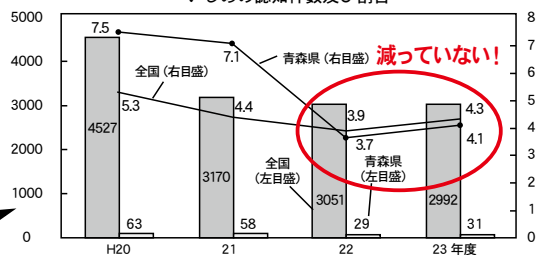
●悪口、からかい、仲間外れ、無視などのほかパソコンや携帯電話等で、誹謗（ひぼう）中傷をすることもいじめとなります。

軽い気持ちで、相手のことを悪く言う書き込みをしたり、仲間外れにすることをもちかける書き込みをしたりすることは、必ずトラブルのもととなります。

絶対にしてはいけないし、させないような働きかけが必要です。



(件) 「パソコンや携帯電話等で誹謗中傷やいやなことをされる」(%)
いじめの認知件数及び割合



(注1) 小・中・高・特別支援学校の合計。
(注2) 青森県は公立のみ、全国は国公立の合計。
(注3) 割合は、全認知件数に対する割合。(複数回答) 資料：教育庁

保護者の方へ ~お子さんのこと、どのくらい分かっていますか？~

いじめの早期発見には、親子の対話が不可欠です！チェックしてみましょう。もしかしたら、分かっているつもりになっているだけかもしれません。

- 1 一番仲のよい友達の名前を知っている。
- 2 毎日子どもと一緒に食事をしている。
- 3 家族同士で挨拶を交わしたり、学校での出来事などについて会話をしたりしている。
- 4 家族間での約束事があり、子どもの役割も決まっている。
- 5 子どもの将来の夢について知っている。
- 6 子どもの得意なこと(もの)や苦手なこと(もの)を知っている。
- 7 子どものよいところは褒め、悪いところは叱っている。
- 8 子どもが何組に所属しているか、また、担任の先生の名前を知っている。
- 9 子どもが普段、よく取り組んでいることを知っている。
- 10 子どもから、よく相談を受けている。



7つ以上

よく分かっています。お子さんとの関係は良好と言えるでしょう。でも、これで安心してはいけません。いつでも、家庭が居心地のよい場所であるよう心がけたいですね。

4~6個

今までよりも、もっとお子さんと関わっていきましょう。お互いに共有する時間を意識的に作りながら、何げないことでも会話出来るような雰囲気づくりを心がけたいですね。

0~3個

きちんと向き合っていますか？お子さんは自分のことをもっと理解してほしいと思っているかもしれません。まずは、お互いの気持ちを確認できる会話の場を作りたいですね。

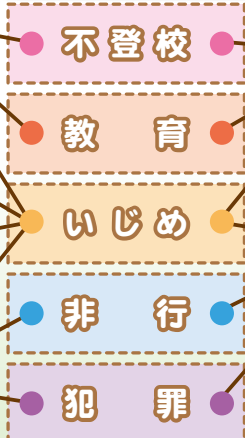
ひとりで悩まず、相談してみませんか？

青森県総合社会教育センター
「すこやかほっとライン」 ☎017-739-0101
〈メール相談〉携帯電話からは <http://kosodate-a.net/>
パソコンからは <http://kosodate-a.net>

県教育庁学校教育課
「いじめ相談電話24」 24時間
月~日、年中、祝日も対応。
☎017-734-9188

青森県方法務局
子どもの人権110番 8:30~17:15*
☎0120-007-110

青森県警察本部
「ヤングテレホン」 8:30~17:00*
☎0120-58-7867
ヤングメールアドレス youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp
24時間 ☎017-735-9110【ブッシュホン #9110】



青森県総合学校教育センター
「一般教育相談」 電話相談8:30~17:00*
面接相談9:00~17:00*
☎017-728-5575

児童相談所 8:30~17:15*
中央児童相談所 ☎017-781-9744
弘前児童相談所 ☎0172-32-5458
八戸児童相談所 ☎0178-27-2271
五所川原児童相談所 ☎0173-38-1555
七戸児童相談所 ☎0176-60-8086
むつ児童相談所 ☎0175-23-5975

※は土日、祝日、年末年始を除く

「子ども・若者育成支援推進フォーラム」を開催します！（県主催） ～ その一歩を踏み出すために ～

子ども・若者の自立支援をテーマに、推進フォーラムを開催します。
トークのゲストは、バラエティ番組やドラマなどで活躍中の、
なだぎ 武さん（R-1ぐらんぷり2連覇）です。
いじめやひきこもりから立ち直ったご経験などを語っていただきます。



- 日 時 平成 25 年 11 月 30 日（土）13:00～
- 場 所 県民福祉プラザ（青森市中央 3-20-30）
- 内 容 基調講演、トークショー
- ゲスト なだぎ 武さん（ザ・プラン9）（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）
- * 入場無料ですが事前申込が必要です。（追って県HP等でご案内します。）

子どもたちの「居場所」となる空間があります。

小学校高学年から高校生までの子どもたちを対象に、誰でも気軽に集まることのできる空間（フリースペース）＝「居場所」が県内6箇所で開催されています。

放課後の読書や宿題、友達とのおしゃべり、ちょっとした休憩や待ち合わせなど活用方法は様々。
一人でも、友達と一緒にでも、気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

ティーンズステーション「あんだんて」（青森市）

住 所：青森市桂木 3-7-12
日 時：月～金曜日 16:00～20:00
（小学生～18:00 中学生～19:00 まで）
お休み：土・日・祝日
U R L：<http://ts-andante.net>
電 話：070-5627-1824
運 営：子ども・若者サポート



「つがる・つながる」

どり～むキャンパス（八戸市）

住 所：八戸市三日町 11-1
八戸ポータルミュージアムはっち4階
日 時：月・水・木曜日 14:00～18:00
土・日・祝日 10:00～17:00
（春・夏・冬休み中）
お休み：火・金曜日
ブログ：<http://blog.livedoor.jp/kogekijyo/>
電 話：0178-22-5822
運 営：特定非営利活動法人はちのへ未来ネット



よりみちステーション みんパレ！（青森市）

住 所：青森市古川 1-14-3（BLACK BOX 内）
日 時：月～木曜日 15:30～20:00
金曜日 14:30～20:00
お休み：土・日・祝日
電 話：070-6642-4498
運 営：あおもり学生プロジェクト



クリエイト

ティーンズステーション ふらっと（五所川原市）

住 所：五所川原市元町 53
（子どもネットワーク・すてっぴ内）
日 時：月～金曜日 15:00～18:45
（小学生～17:00 まで）
お休み：土・日・祝日
電 話：0173-34-2170
運 営：特定非営利活動法人
子どもネットワーク・すてっぴ



ぷらっとキャンパス（弘前市）

住 所：弘前市一番町 5 正阿弥ビル 2階
日 時：月～金曜日 15:30～18:30
土曜日 13:30～18:00
お休み：日・祝日
ブログ：<http://platcampus2011.blog.fc.com/>
電 話：0172-34-0171
運 営：特定非営利活動法人
弘前子どもコミュニティ・びーぶる




ハピたのキャンパス（十和田市）

住 所：十和田市稲生町 15-24
パルコビル 4階（ハピたのかふえ内）
日 時：月～土曜日 11:00～18:00
お休み：日・祝日
電 話：0176-23-0853
運 営：特定非営利活動法人
十和田NPO子どもセンター・ハピたの



「子ども・若者総合案内」を設置しています

県では「子ども・若者総合案内」（専用電話）を設置しています。
ニート・ひきこもり・不登校・発達障害など、様々な困難を抱えた
子ども・若者やそのご家族に、お悩みの内容に応じた相談窓口や
専門機関をご案内します。

 **017-777-6123**（青少年・男女共同参画課内）
* 受付時間 9:00～17:00（土日祝日・年末年始を除く。）

